

# 実テーマに基づくからわかりやすい 製品開発・技術開発 テーマ推進マネジメント研修

開発効率化、開発スピードアップを実現させるためのマネジメントスキルUP

開催日時	2024年 5月29日(水)	オンライン	
	2024年 11月12日(火)	大阪会場	オンライン選択可
	2025年 1月22日(水)	オンライン	
	各回とも 9:30～17:00		
対象	開発・設計部門のマネジャー、リーダーの方		
講師	渡部 訓久 氏 (株)日本能率協会コンサルティング シニア・コンサルタント	参加料(税込)	法人会員：55,000円/1名 会 員 外：66,000円/1名 <small>※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。            ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)            ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。  <a href="https://www.jma.or.jp/membership/">https://www.jma.or.jp/membership/</a>            ※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。</small>

**ね ら い**

テーマ推進マネジメントとは、開発テーマの企画・計画・実行・評価・アクションマネジメントのことです。  
 設定された目標をいかに合理的に達成するかだけでなく、  
 技術の高度化・複雑化・ハイスピード化に対応するための開発  
 マネジメントが今求められています。

ところが現実の開発現場は、以下のような課題を抱えており、  
 進化のきっかけをつかめずにいるようです。

- ✓ 商品戦略と技術戦略が融合・浸透していない
- ✓ コア技術はあるのに強みになっていない
- ✓ 日程計画通りうまく進められない

この研修は、単にテーマ推進の手法を学ぶ場ではありません。  
 マネジャー・リーダー自らが「開発力強化」に向けた議論の場を  
 日常の中でしかけていただくためのきっかけを提供していきます。

**参加者の声**

- 言葉の定義や手法等を具体的に事例で説明していただき、  
実務や職場においての取り組みまでイメージできた。着目  
すべき項目が分かったのは非常に良かった。
- 上層部へのコミットだけでなく、実務層へもブレークダ  
ウンした内容となっており大変参考になった。具体例が  
あったため、理解しやすかったです。
- 日々のマネジメントで感じていた不明瞭な部分が、明瞭  
になった。
- 自分が実施する考えの再確認と、+αの知識を身につける  
ことができた。
- 問題に対して判断基準を明確に提示していただき、分かり  
やすかった。研修に参加して、自分自身リフレッシュでき、  
気づきを多く得られた。

■ プログラム		9:30～17:00 [昼食] 12:00～13:00
<b>1 テーマ推進マネジメントに関する問題点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テーマ推進マネジメントに関する問題点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 開発諸課題の事前把握</li> <li>• ステークホルダのメリットを考えよう</li> <li>• プロセス革新の基本系と着眼点</li> <li>• 製品開発と技術開発のアプローチの違い</li> <li>• αβアプローチ</li> </ul>
<b>2 開発マネジメントの基本</b>	(1) 開発マネジメントの基本 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 2軸思考型</li> <li>• 未来志向型</li> <li>• 目的志向型</li> </ul> (2) 開発マネジメントの4つの領域	
<b>3 テーマ推進マネジメントの基本</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 源流型開発プロセスづくり</li> <li>• 課題解決のスピードアップ</li> </ul>	
		<b>4 効率的にテーマ推進を図るための基本手法</b>
		(1) テーマ特性別効率化施策の展開イメージ (2) 大規模テーマのマネジメントモデルと10の基本手法 (3) 中小規模テーマでの効率化施策の展開
		<b>5 実習</b>

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

